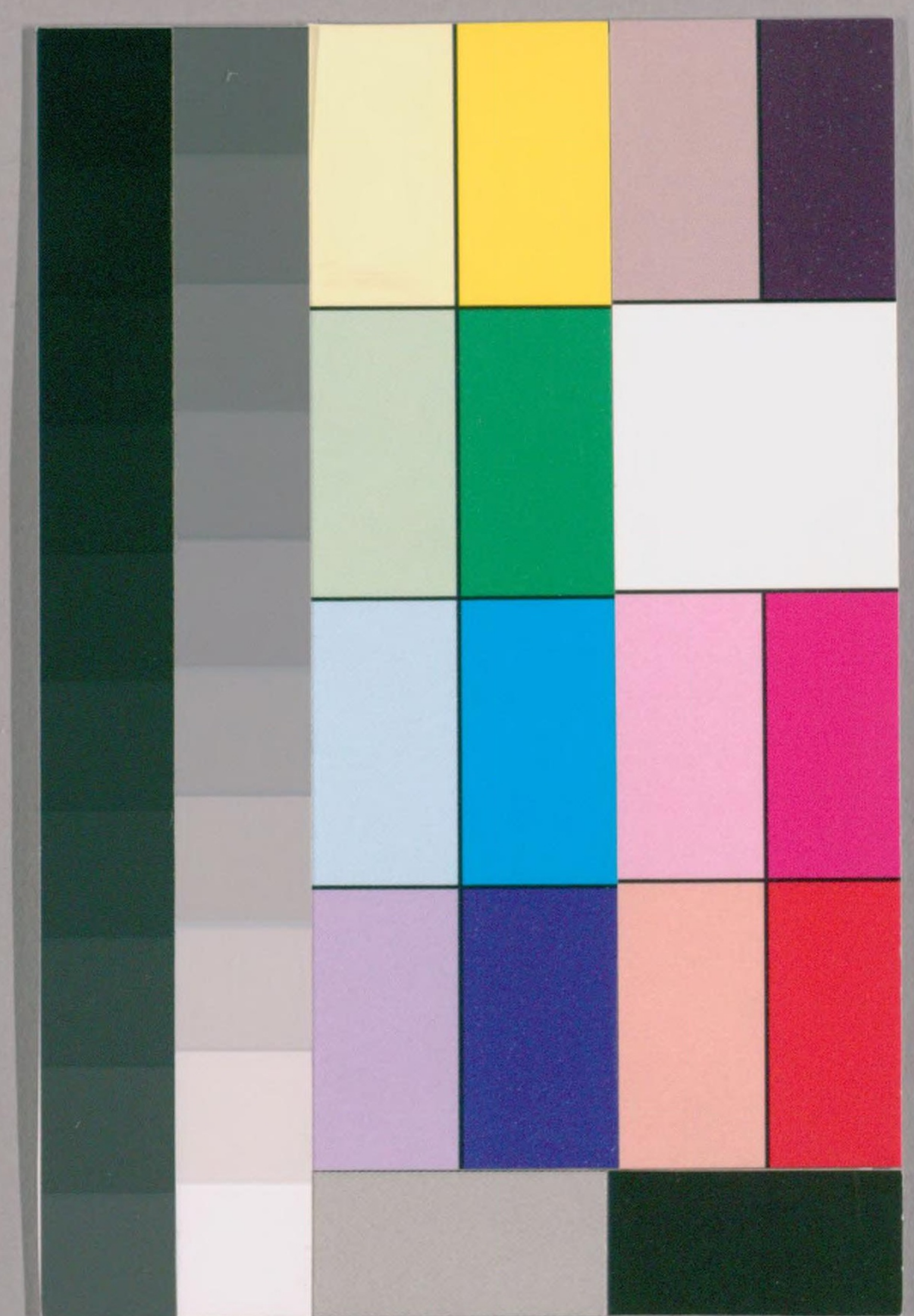


色里三十三所息子順禮

京
362

別圖

5-5
3-2



国立国会図書館 タイトル『色里三十三所息子順禮』 請求記号 寄別5-5-3-2

ガラス使用

色里

京中
362

別圖

馬琴做怒是云々

三拾三所息子順禮

公政乙卯冬秋賦跋

三拾三所





色里三十三所息子順禮

田張金三分

中の道中

菟の極本の

かぬらせ

あやま

おいらん

春風

ちう之上人の作

はるけらやゝあや天

五丁山おいらん寺

あひと遠近させまゝ



丁 八 購 承 女 日

二番 浅茅山小坂宗てら
 浅茅山小坂宗てら
 浅茅山小坂宗てら
 浅茅山小坂宗てら
 浅茅山小坂宗てら

三番 浅茅山千住寺
 浅茅山千住寺
 浅茅山千住寺
 浅茅山千住寺
 浅茅山千住寺

四番 浅茅山福寺
 浅茅山福寺
 浅茅山福寺
 浅茅山福寺
 浅茅山福寺

五番 浅茅山道院
 浅茅山道院
 浅茅山道院
 浅茅山道院
 浅茅山道院

六番 浅茅山いろはてら
 浅茅山いろはてら
 浅茅山いろはてら
 浅茅山いろはてら
 浅茅山いろはてら

七番 浅茅山根津てら
 浅茅山根津てら
 浅茅山根津てら
 浅茅山根津てら
 浅茅山根津てら

八番 浅茅山中山堂
 浅茅山中山堂
 浅茅山中山堂
 浅茅山中山堂
 浅茅山中山堂

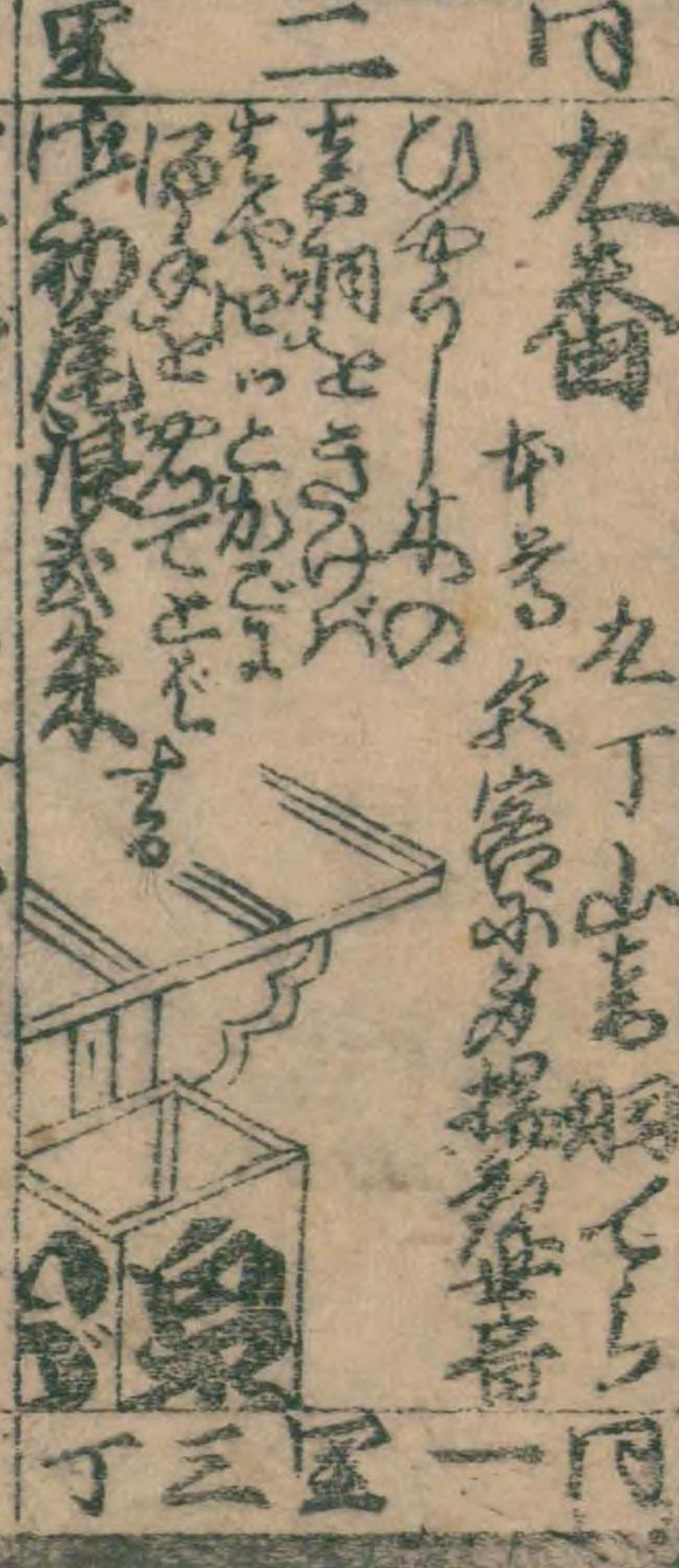
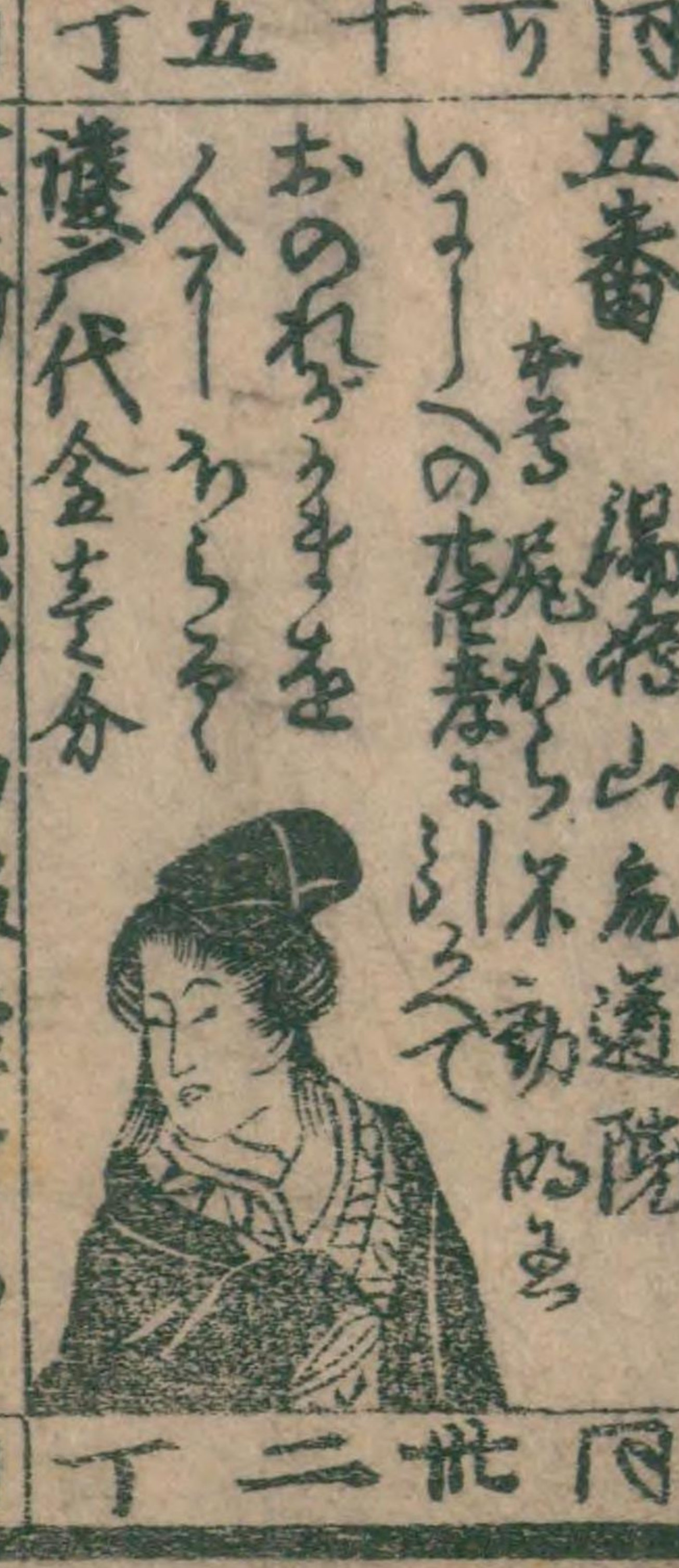
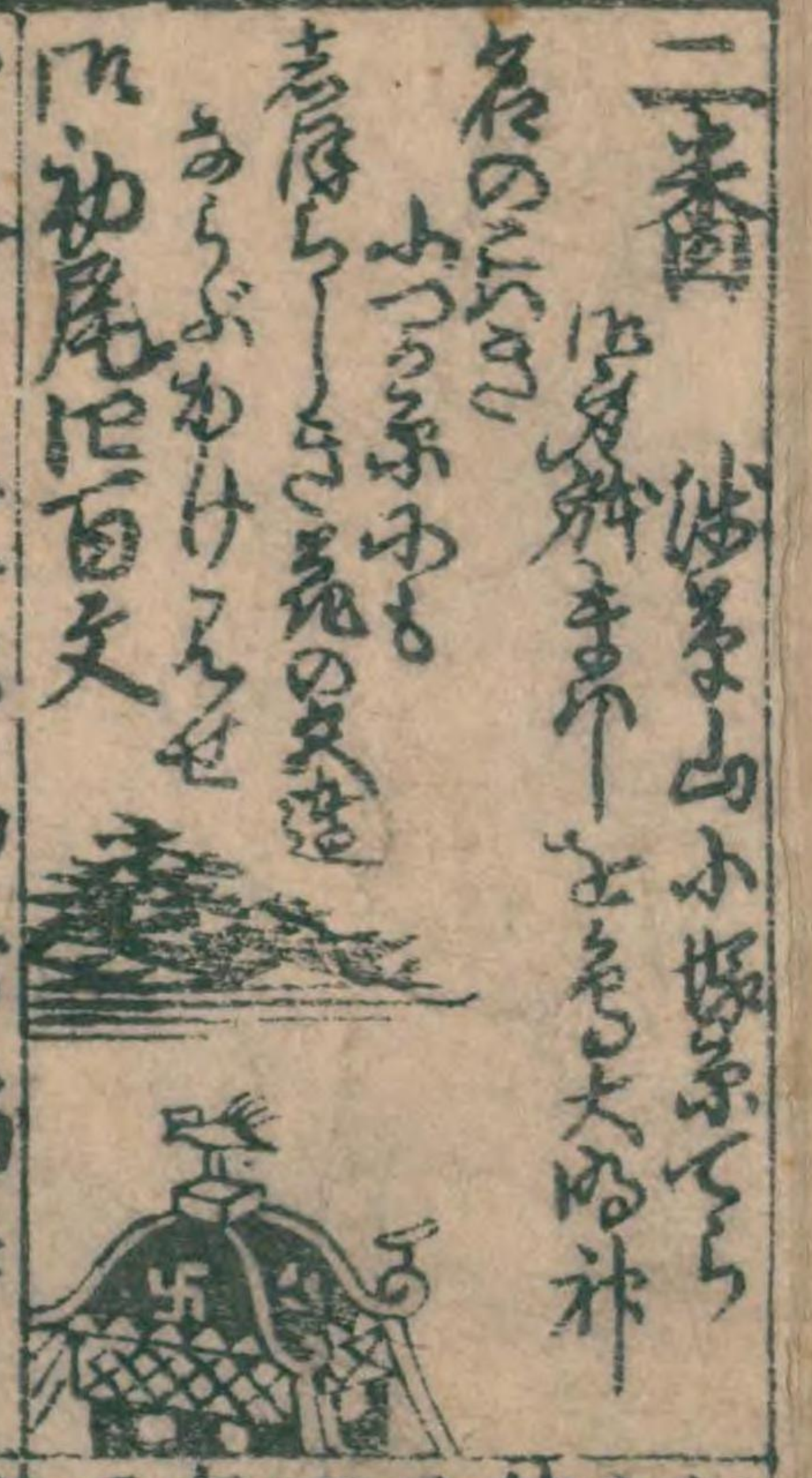
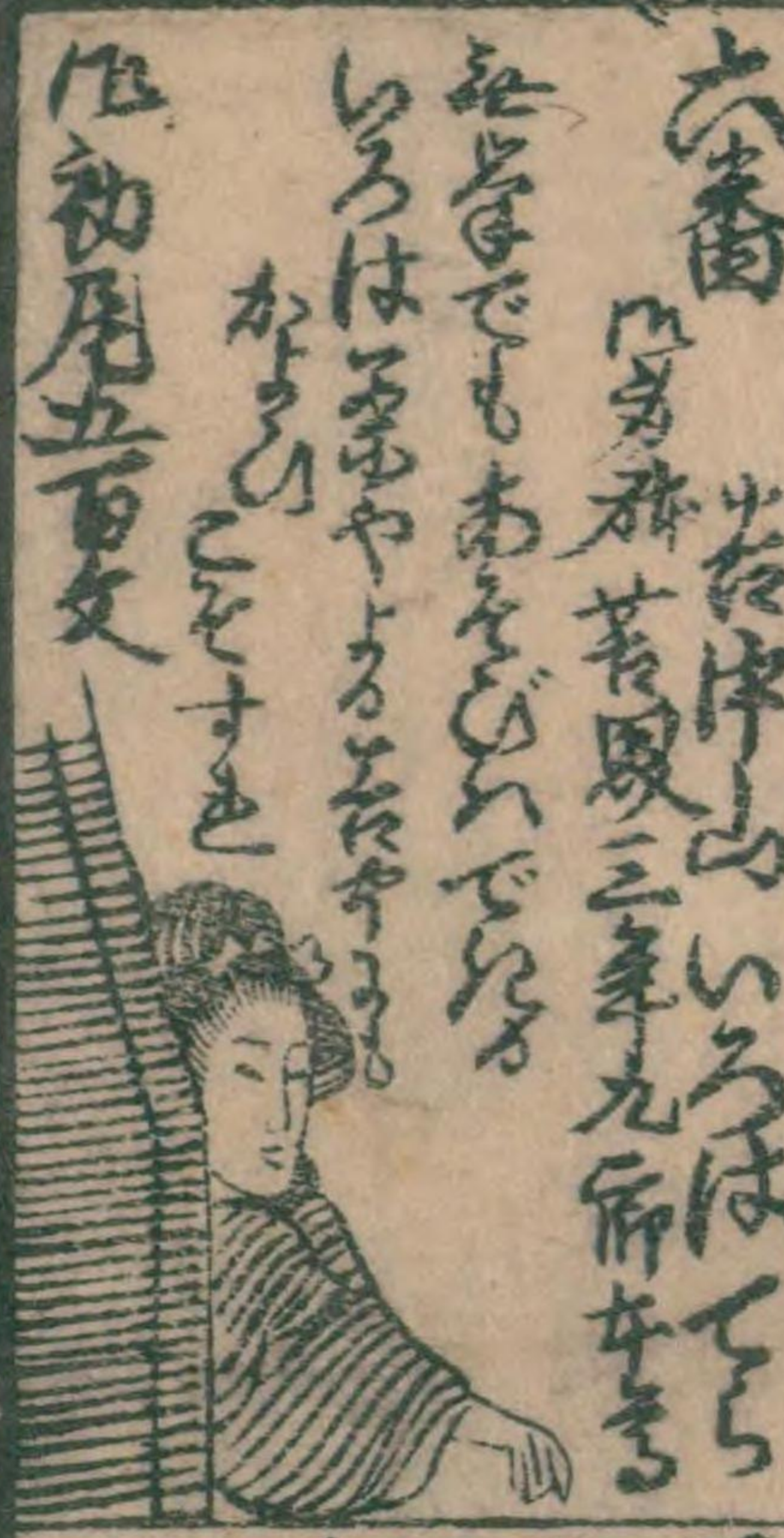
九番 浅茅山新高寺
 浅茅山新高寺
 浅茅山新高寺
 浅茅山新高寺
 浅茅山新高寺

十番 浅茅山後てら
 浅茅山後てら
 浅茅山後てら
 浅茅山後てら
 浅茅山後てら

十一番 浅茅山竹林寺
 浅茅山竹林寺
 浅茅山竹林寺
 浅茅山竹林寺
 浅茅山竹林寺

十一番 浅茅山後てら
 浅茅山後てら
 浅茅山後てら
 浅茅山後てら
 浅茅山後てら

十二番 浅茅山後てら
 浅茅山後てら
 浅茅山後てら
 浅茅山後てら
 浅茅山後てら



十一番 赤坂山田町より
 中坊宮子元孫頼太郎
 赤坂山田町の御殿
 赤坂山田町
 赤坂山田町の御殿
 赤坂山田町
 赤坂山田町の御殿

丁一十月

十二番 市兵衛山森町より
 中坊新造良おのる像
 市兵衛山森町の御殿
 市兵衛山森町
 市兵衛山森町の御殿



丁三十月

丁三十月

丁三十月

丁三十月

丁三十月

丁三十月

丁三十月

丁三十月

丁三十月

十三番 赤坂山田町より
 中坊宮子元孫頼太郎
 赤坂山田町の御殿
 赤坂山田町
 赤坂山田町の御殿

丁一十月

十四番 市兵衛山森町より
 中坊新造良おのる像
 市兵衛山森町の御殿
 市兵衛山森町
 市兵衛山森町の御殿



丁三十月

丁三十月

丁三十月

丁三十月

丁三十月

丁三十月

丁三十月

丁三十月

丁三十月

九七番

土橋山呼出

九七番

仲丁山呼出

丁六十

本寺白雲の山を焼く世に
さし入田のそとを焼く
天速のちうけおんこ
どちのちうけおんこ



本寺まが有田ふどうの五
志を秋天上入用
かゝる実の仲丁の
用帳十文



六八番

月不やがらの神社

六九番

月不綱

丁五十

本寺新表裏後社
只一まくちうやを
こりむうい船のほ
をさそまうたり



本寺亭主持の女房大
おろくとあらち
ちんを吹け
さりふを



三十番

源川山高橋

三十番

本寺山内

丁五十

本寺の焼くひをりか
どしぬをさるる
ちるうりちあげて
本寺の焼くひをりか
どしぬをさるる
ちるうりちあげて



いんをさるるをひ
ひをさるるをひ
ひんをさるるをひ
備代百



三十三番

一目山ちあくと

三十三番

本寺山内

本寺吸附業師
ちぞくとい
いんをさるるをひ
ひんをさるるをひ

くせん此をさるるを
本寺の焼くひをりか
どしぬをさるる
ちるうりちあげて



三十三番

月不有田の社

三十三番

本寺山内

本寺の焼くひをりか
どしぬをさるる
ちるうりちあげて
本寺の焼くひをりか
どしぬをさるる
ちるうりちあげて



これより六河孫陀頂海道

丁五十

京甲
362

別圖

色里三十三所息子順禮

しやま

<p>身吉番 一月山辨天 <small>本吉 宿所の山辨天</small> <small>山利生、安天、かしのころ</small> <small>こころんききみと</small> <small>まちかのけり</small> <small>辰辰金を分</small></p> 	<p>二番 板橋山平虎 <small>本番 奉由記を侍乳山をま</small> <small>平尾をかわり山宮を</small> <small>にわかこま</small> <small>田舎くらしで</small> <small>に初尾五百文</small></p> 	<p>五番 江戸右め退 <small>本番 一夜流の弥陀如来</small> <small>あやちこまをその中</small> <small>志月くくく</small> <small>よくあらぶかげん</small> <small>に初尾五百文</small></p> 
<p>二番 本下山澄下 <small>本番 ちりやふらんせあん</small> <small>の六ツ小梅さきつ</small> <small>こぬか</small> <small>こも合丁か</small> <small>に初尾五百文</small></p> 	<p>二番 身羽山裏丁 <small>本番 二十日羽浪切</small> <small>く人の社引と</small> <small>いふたあちか</small> <small>いふたあちかう</small> <small>龍宮八百文</small></p> 	<p>六番 新山坂 <small>本番 冥前の地</small> <small>角ら</small> <small>ふらふら</small> <small>ふらふら</small> <small>ふらふら</small> <small>ふらふら</small> <small>に初尾五百文</small></p> 

京
362

田
色里

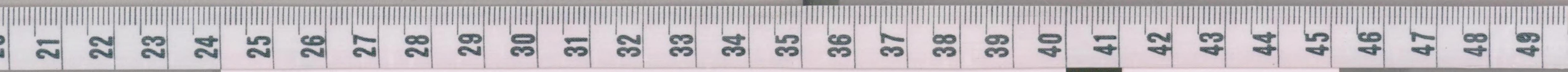
三十三

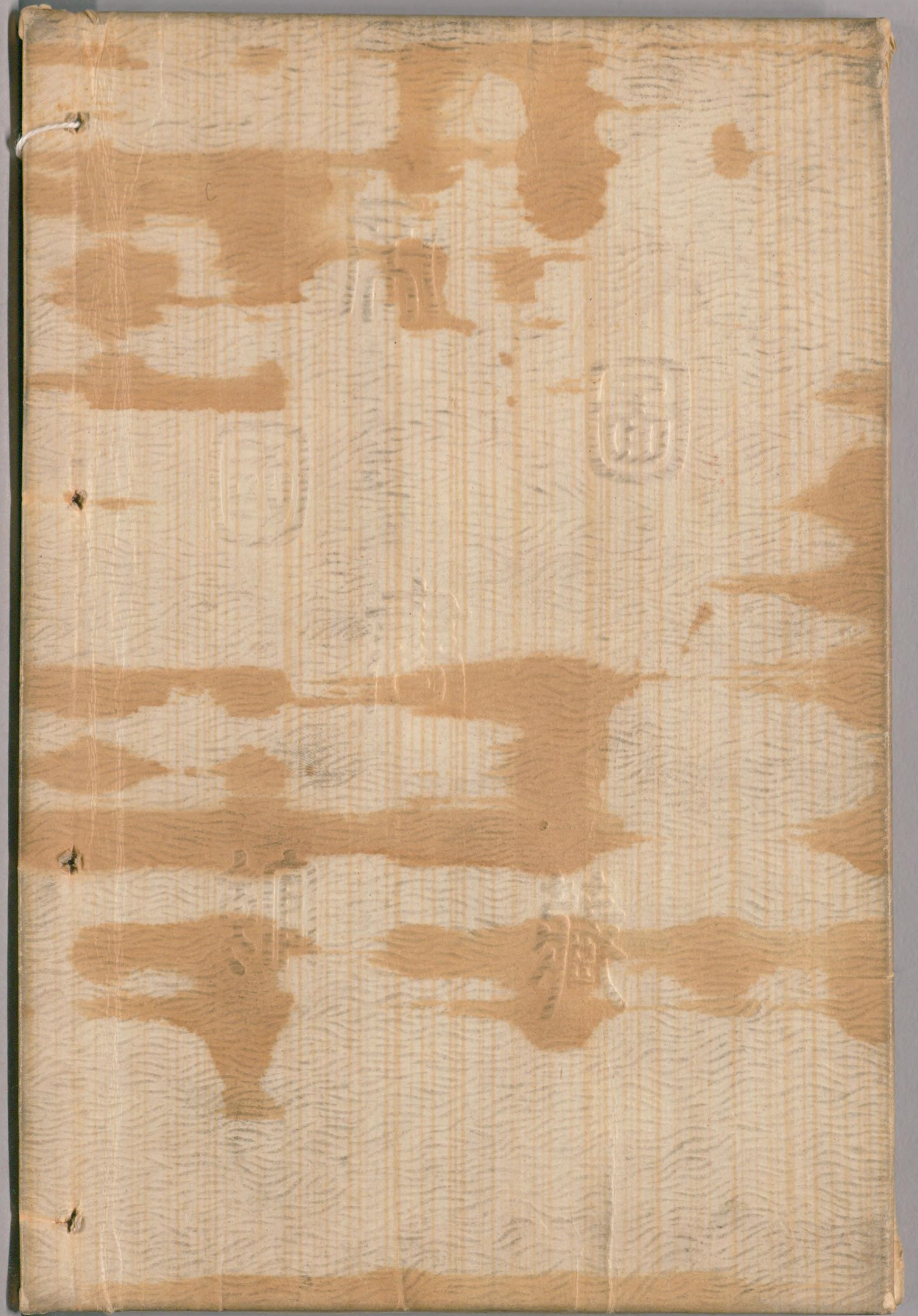
何方
色里
三十三

色里
三十三

色里
三十三

接
色





国立国会図書館

タイトル『色里三十三所息子順禮』 請求記号 寄別5-5-3-2

ガラス使用